

第 16 号

平成 25 年 10 月

発 行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



▲隠岐病院整備工事が全て竣工しました。病院利用者には大変ご不便をおかけしました。
御協力ありがとうございました。

整備の経過 着工 平成 22 年 10 月 8 日
竣工 平成 24 年 2 月 28 日
旧病院取壊完了 平成 24 年 9 月 28 日
外構(駐車場)工事完了 平成 25 年 5 月 17 日

○主な内容○

- ・ 次期超高速船レインボー
ジェット運航準備
- ・ 介護保険課からのお知らせ
- ・ 平成 25 年度予算の概要

隠岐 4 町村総人口

	総人口	21,321 人
	男	10,243 人
	女	11,078 人
	世帯数	10,279 戸
(平成 25 年 3 月末現在)		

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万 2016
TEL:08512-6-9150 (代表)
FAX:08512-6-3330
E-mail:info@okikouiki.jp
ホームページ
<http://www.okikouiki.jp>



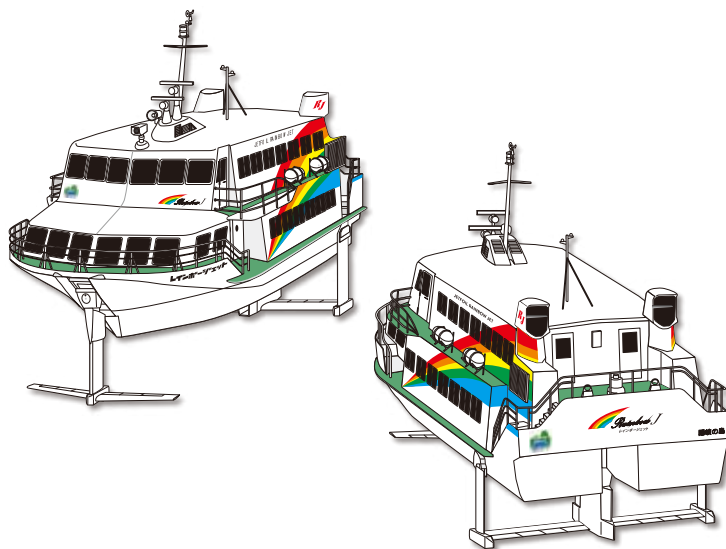
次期超高速船導入事業について

平成26年3月就航開始

現行レインボー2の後継船として、ジェットフォイルを隠岐広域連合で導入し、隠岐汽船株式会社に指定管理者として運航を委託し、準備を進めています。

現在は、整備部品・整備工具の調達、整備員の教育訓練、船体及びエンジンの改修等、平成26年3月に無事就航できるようその準備に取り組んでいます。

就航までのスケジュール
12月上旬
船体改修竣工
12月中旬～下旬
乗組員・整備員基礎訓練開始(神戸市)
1月上旬
川崎重工業(神戸市)から隠岐まで回航
1月上旬～2月下旬
隠岐海域での乗組員操船訓練
2月中
竣工式及び船内見学会又は試乗会の開催
3月1日
就航



「レインボーJ」の性能

項 目	レインボー2	レインボー J	備 考
船型	全没型水中翼船	全没型水中翼船	ジェットフォイル: 1991年5月建造
総トン数	約302トン	約170トン	
主機関・運航速度	ディーゼル、約70km/h	ガスタービン、約80km/h	
旅客定員	317名	256名	
耐波性能	2.5m	3.0m	就航率の向上や休航期間の短縮が可能。
造船会社	三菱重工業(株)	川崎重工業(株)	ジェットフォイルは、国内の主要外海離島で就航(22隻)

超高速船別府整備工場

ジェットフォイルは、運航後毎日決められた整備を行うことになっています。そのため、母港である別府港において整備工場を整備し、予備部品・治工具等の維持管理も行いながら毎日の整備に努めていきます。



別府港の突端に位置する別府整備工場
平成 25 年 3 月竣工



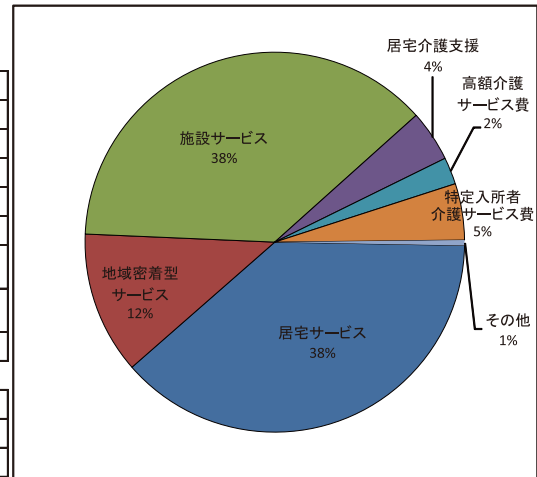
隠岐圏域の介護保険事業の現状

隠岐圏域では、平成24年度決算額より算出した 65 歳以上の第1号被保険者一人当たり保険給付費は年間 386,357 円となっています。(参考：全国平均 256,000 円※H23 年度統計)

平成24年度決算額 介護保険事業特別会計
保険給付費 30億1126万円の内訳

保険給付費の内訳	項目	金額	内容
	居宅サービス	1,152,931,000	ホームヘルプ、デイサービス等
	地域密着型サービス	365,041,000	小規模多機能、グループホーム等
	施設サービス	1,134,916,000	特別養護老人ホーム等
	居宅介護支援	131,167,000	ケアプラン作成料
	高額介護サービス費	68,873,000	自己負担限度額を超えた額の払戻金
	特定入所者介護サービス費	144,492,000	施設サービス利用時の食費・居住費の低所得者に対する保険給付金
	その他	13,846,000	高額医療合算介護サービス費、審査支払手数料
	合計 ①	3,011,266,000	

保険給付費 ①	3,011,266,000	
1号被保険者数 ②	7,794	※H25 年 3 月 31 日時点人数
一人当たり保険給付費	386,357	①÷②

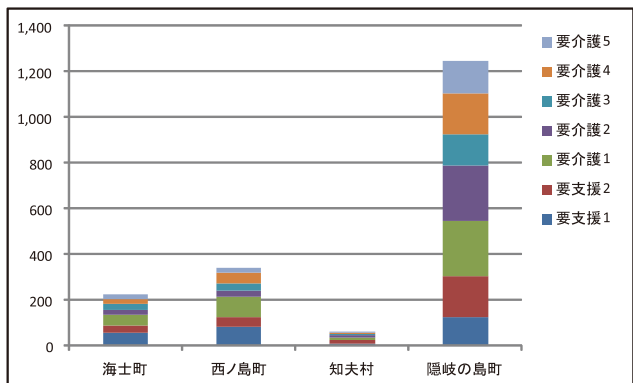


また、介護保険サービス利用者(認定者)は、65 歳以上の第1号被保険者数の 23.7% で1,866 人となっています。(参考：全国平均 17.3%※H23 年度統計)

町村別の介護保険認定者数及び認定率の状況
H25 年 3 月 31 日現在
(単位:人)

1号認定者数		海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町	合計
	要支援1	57	82	8	125	272
	要支援2	31	41	17	178	267
	要介護1	44	89	10	242	385
	要介護2	26	29	11	244	310
	要介護3	24	30	4	138	196
	要介護4	22	48	4	179	253
	要介護5	18	21	3	141	183
	計	222	340	57	1,247	1,866
	認定率	24.3%	27.1%	19.9%	23.3%	23.7%
	第1号被保険者数	912	1,253	286	5,343	7,794
	第2号認定者数	6	7	0	33	46

※認定率は、第1号認定者数÷第1号被保険者数(共に65歳以上)とする
※第1号被保険者数は65歳以上の方
※第2号認定者数は40歳以上64歳までの認定者



介護保険給付費の費用負担は50%を公費として国、県、町村で負担し、残りを40歳以上の被保険者で負担するようになっています。高齢化による介護保険給付費の増加に伴い、介護保険料の上昇が懸念されています。

介護が必要な方も現状を維持又は改善できるように、また、元気な高齢者がその状態を維持できるように介護予防の取り組みが大切です。今後とも、適正なサービス利用にご協力をお願い致します。

介護保険についてのご質問にお答え致します!

皆様の地域へ伺いますので、お気軽にご連絡ください。

○連絡先 隠岐広域連合介護保険課 電話 **08512-6-9151**
又は各町村役場・支所 介護保険担当課



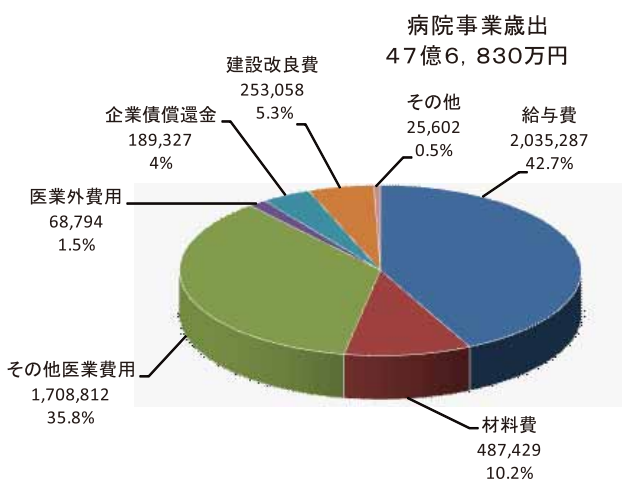
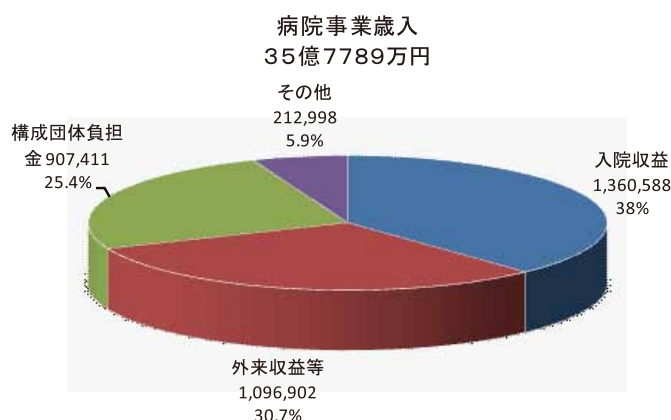
平成25年度隠岐広域連合 当初予算の概要

平成25年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計、障がい者支援施設事業特別会計、仁万の里就労継続支援事業特別会計の予算の概要をお知らせします。

隠岐広域連合の平成25年度予算総額は、115億0252万円です。これは、前年度比18億9445万円の増となっていますが、レインボージェットの平成26年3月の就航に向けた経費、仁万の里及び消防庁舎の新築整備費などによるものです。

病院事業

隠岐病院、隠岐島前病院のふたつの病院を合わせた病院事業の歳入総額は35億7789万円で、内訳は、入院収益と外来収益などを併せた医業収益が68.7%、24億5749万円、構成団体負担金や出資金が25.4%、9億741万円です。その内訳は、隠岐病院では島根県が9005万円、隠岐の島町が5億6073万円、隠岐島前病院では島根県が640万円、島前3町村が2億5021万円となっています。その他には、企業債1億730万円などが含まれます。



歳出総額は、47億6830万円で、内訳は、医師、看護師などの給与費が42.7%、20億3528万円、薬、給食材料費などの材料費が10.2%、4億8742万円です。その他の医業費用としては医療機器の点検保守料などの経費が10.9%、5億1839万円、建物、医療機器などの減価償却費など24.4%、11億6250万円となっています。

歳入から歳出を差し引くと、11億9041万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出（減価償却費など）を除くと1123万円の赤字となります。

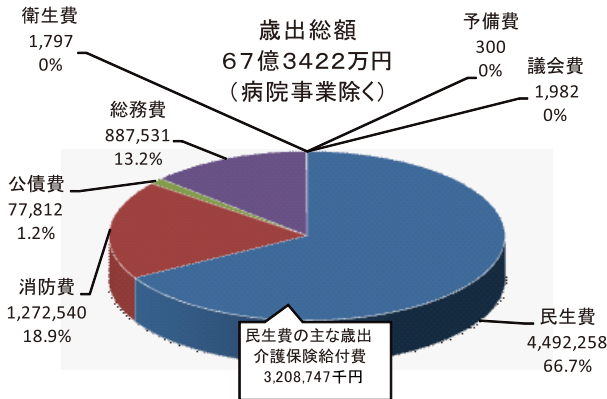
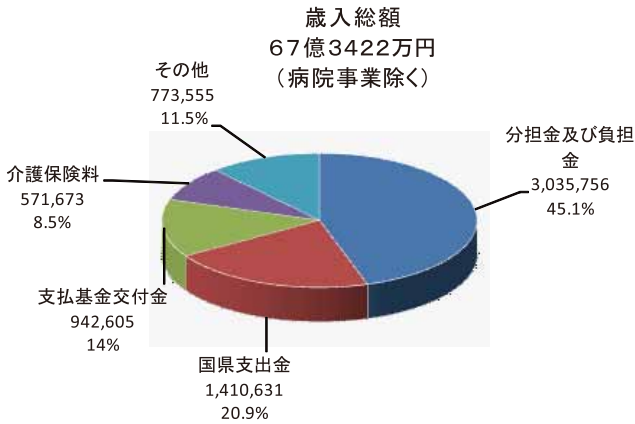
今後も、医療従事者不足による困難な病院運営が予想されますが、医師をはじめとする医療従事者の確保に努めるとともに、経営の改善に努めてまいります。



病院以外の事業

一般会計は、9億4692万円で、前年度に比べて4億6972万円の増額となっています。これは平成26年3月の就航開始予定のレインボー2の後継船となるジェットフォイル「レインボージェット」の就航に向けた経費です。

介護保険事業特別会計は、33億9766万円で、前年度に比べて5342万円の増となりました。そのうち給付費は32億874万円で1億9748万円の増（H24年度決算比）となりました。



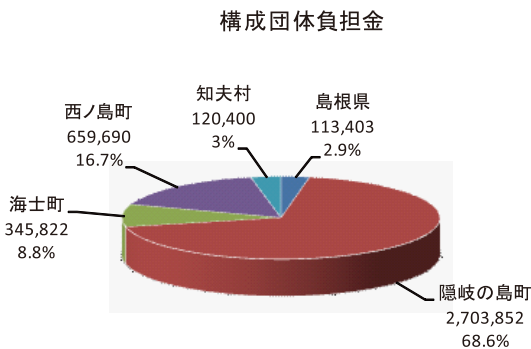
消防事業特別会計は、12億7254万円で、前年度に比べて5億502万円の増となりました。これは今年度に着手し、平成26年度中の完成を予定しています。消防庁舎の移転新築事業、県内全域で平成26年度整備完了予定の消防デジタル無線整備事業によるものです。

障がい者支援施設事業特別会計は、10億9880万円で前年度に比べて3億1971万円の増でした。これは昨年度から整備を開始し、今年度中に完成予定の仁万の里新築整備事業によるものです。

構成団体負担金

構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐4町村からの負担金で39億4316万円です。これは各項目ごとに人口、対象者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め、金額を算定しています。

前年度に比べて7億8111万円の増となり、大きな増額となっていますが、これは次期超高速船整備費並びに消防庁舎及び仁万の里整備事業に係る負担金の増加によるものです。





平成25年度隠岐広域連合予算

■一般会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
分担金及び負担金	863,488	構成団体負担金
財産収入	1,194	財産貸付収入、預金利子
繰入金	28,605	基金繰入金
繰越金	1	前年度繰越金
諸収入	53,635	貸付金元金収入等
合 計	946,923	

項 目	金 額	内 容
歳出		
議会費	1,982	議員報酬、議会運営費等
総務費	887,531	人件費、超高速船事業費
衛生費	1,797	救急医療対策事業費
公債費	55,313	地方債償還金
予備費	300	
合 計	946,923	

■介護保険事業特別会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
保険料	571,673	介護保険料
分担金及び負担金	496,598	構成団体負担金
使用料及び手数料	1	介護給付費負担金、調整交付金等
国庫支出金	896,125	介護給付費交付金等
支払基金交付金	942,605	介護給付費負担金等
県支出金	489,651	県補助金
財産収入	1	預金利子
繰越金	1,010	前年度繰越金
諸収入	4	返納金等
合 計	3,397,668	

項 目	金 額	内 容
歳出		
総務費	80,695	人件費、介護認定審査会費等
保険給付費	3,208,747	介護サービス等諸費等
地域支援事業費	90,000	介護予防事業費等
基金積立金	1,509	介護給付費準備基金積立金等
公債費	15,400	県借入償還
諸支出金	1,010	国庫返納金、保険料還付金
特別対策事業費	307	利用料減免事業費
合 計	3,397,668	

■隠岐島前病院事業特別会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
医業収益	516,722	入院・外来・介護収入
医業外収益	143,871	構成団体負担金等
企業債	91,200	地方債
補助金	38,000	
出資金	113,903	一般会計出資金
長期貸付金収入	5,400	構成団体負担金
長期貸付金返還収入	1,800	修学資金償還金
合 計	910,896	

項 目	金 額	内 容
歳出		
医業費用	685,236	人件費・材料費等
医業外費用	12,060	企業債利息等
建設改良費	220,691	医療機器購入費等
企業債償還金	39,450	地方債償還金
投資	7,201	修学資金貸付金
合 計	964,638	

■隠岐病院事業特別会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
医業収益	1,940,768	入院・外来収入
医業外収益	538,166	補助金・負担金
企業債	16,100	地方債
補助金	2,514	国県補助金
出資金	151,055	一般会計出資金
長期貸付金収入	16,300	構成団体負担金
長期貸付金返還収入	2,100	修学資金償還金
合 計	2,667,003	

項 目	金 額	内 容
歳出		
医業費用	3,546,292	人件費・材料費等・減価償却費等
医業外費用	56,734	企業債利息等
建設改良費	32,367	医療機器購入費等
企業債償還金	149,877	地方債償還金
投資	18,401	修学資金貸付金
合 計	3,803,671	

■消防事業特別会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
分担金及び負担金	1,243,849	構成団体負担金
使用料及び手数料	751	許認可・証明手数料
県支出金	24,528	県補助金
財産収入	1,087	宿舍貸付収入等
繰越金	1	前年度繰越金
諸収入	2,324	高圧ガス事務等権限委譲交付金等
合 計	1,272,540	

項 目	金 額	内 容
歳出		
総務費	805,876	人件費、消防庁舎整備等
事業費	466,664	デジタル無線整備費等
合 計	1,272,540	

■障がい者施設施設事業特別会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
分担金及び負担金	431,821	構成団体負担金
使用料及び手数料	904	施設利用者負担金
県支出金	327	事業委託金
財産収入	3,308	土地建物貸付収入
寄付金	2	
諸収入	372,821	介護給付費収入等
繰入金	2,454	前年度繰越金
繰越金	1	地方債
広域連合債	287,200	
合 計	1,098,838	

項 目	金 額	内 容
歳出		
障がい者自立支援費	1,058,714	人件費、施設整備費等
社会福祉費	296	障がい児等療育支援事業費
児童福祉費	32,729	人件費、施設維持管理費等
公債費	7,099	償還金
合 計	1,098,838	

■仁万の里就労継続支援事業特別会計

(単位：千円)

項 目	金 額	内 容
歳入		
財産収入	1	預金利子
繰入金	720	他会計繰入金、基金繰入金
諸収入	17,529	作業収入
繰越金	1	前年度繰越金
合 計	18,251	

項 目	金 額	内 容
歳出		
事業費	18,251	原材料費、作業手数料等
合 計	18,251	

歳入計

10,312,119

歳出計

11,502,529



世界大会

銀メダル

おめでとう!



第9回INAS世界陸上選手権大会チェコ・プラハ 6月9日～16日

昨年度まで仁万の里児童部に在籍し、今春、隠岐養護学校を卒業し、就職された西山英美さんが見事、世界大会のやり投で銀メダルを獲得されました。(※INAS 国際知的障がい者スポーツ連盟)



国際大会で大変だったことは、現地に行ってから熱が出たことです。39度近くの熱が出て、開会式にも出られませんでした。けれど、開会式があった日に、熱が下がったので良かったです。

楽しかったことは、他の国の選手と写真を撮ったこと、観光したこと、日本の選手と色々な話しをしたこと、そして、閉会式の後にあったパーティーです。その中で、特に楽しかったのがパーティーです。踊ったり、騒いだり、写真を撮ったりしました。すごく楽しかったです。

やり投げは4日目にあり、その日はすごく緊張していました。私が投げる前にライバルの人が、1投目で33mも投げて正直負けたと思い弱気になりました。でも、私は自分の投げにだけ集中して、3投目で31m4cmの自己新記録を出すことができたので、すごく嬉しかったし、30m越えを3本出すことができて、良かったです。

私にまたチャンスがあるなら、次は、ライバルの人に勝って金メダルを隠岐に持って帰りたいです。絶対実現させます!

最後に、私がここまで頑張ってきたのは、隠岐養護学校の先生方、そして、仁万の里の職員の皆さん、地域の皆さん、周りの皆さんの支えのおかげです。本当にありがとうございました。

私は、これからも、陸上を続けていきます。応援よろしくお願いします。(西山英美)

隠岐の地域医療を支える



7月13日

隠岐の島町ふれあいセンター

住民活動研修会が開催されました。

隠岐病院ボランティア「筈の会」の皆さんが発起人となり、隠岐広域連合も実行委員会に参加した隠岐の地域医療を支える住民活動研修会「隠岐の地域医療を知ろう」が7月13日にふれあいホールで開催されました。

当日は、1部の講演会には200名を超える方々が参加されました。島根大学地域医療支援学講座の谷口教授の講演では、まずは地域医療について知る(医療スタッフと話す、隠岐病院の医者は思っているより厳しい勤務の実情の人がいるかもしれない)、そしてできることから始める(勉強会、ボランティアなど)、といった住民の役割についての講演がありました。

2部のグループディスカッションでは、約100名の方が参加し、約8名程度のグループを14組作り意見交換を行いました。例えば、病院祭をやってはどうか、他地域から来ている医師との交流の場があるといい、など様々な意見が出ました。

あらかじめ印刷した資料がなくなるほど、たくさんの方に来ていただきました。この研修会が、地域の医療のために活動をするきっかけとなれば良いと思います。



グループディスカッションの様子

レインボープラザ イベント告知

おかげさまで、レインボープラザは今年で16周年を迎えることができました。

これもひとえに、隠岐の皆様の御支援あってのことでございます。

日頃の御愛顧に感謝の気持ちを込めて、期間限定で平日の宿泊料を割引価格で提供させていただきます!

例えばシングル素泊の場合・・・¥4,200→**¥3,700!**

ツイン又は和室素泊(2名様利用)の場合・・・¥7,560→**¥7,060!**

***期間: H25.12 / 2 (月) ~ H26.2 / 27 (木)**

***平日限定**（金・土・日・祝日を除く期間内の全ての日が対象となります。）

*1室毎に¥500の割引となります。

*隠岐島民限定の割引となります。

ぜひこの機会にレインボープラザを御利用下さい。

スタッフ一同心よりお待ちしております。



毎朝 7:30 発で松江駅、市内病院等へ無料バスを用意しておりますので、お出かけの際はお気軽にご利用ください。

Rainbow plaza

〒690-0825 松江市学園1丁目 8-8

●ご予約は、予約専用ダイヤル

0120-27-6910

FreeDial

<http://www.oki-island.jp/rainbow/>

TEL0852-27-6900 FAX0852-27-6915

在宅当番医制について

在宅当番医制とは、当番医院を決めて休日（日曜・祝日・年末年始）に救急患者の外来の対応をする制度です。入院を必要とするような重い症状でないと思われる場合は、当番医に受診しましょう。

隠岐の島町では4つの医院(高梨医院、半田内科クリニック、宇野内科医院、堤内科医院)が、当番を決めて休日の救急患者の外来の対応をしています。当番医院は月に1度、お知らせ便に掲載していますので休日の外来を受診するときはあらかじめ当番医院に電話してください。

島前地区では、各町村の病院、診療所がそれぞれ対応しています。

休日の救急受診が必要なときは当番医院を受診しましょう。

